

日本学生支援機構奨学金 申込書

本紙は奨学金選考に使用大切なものです。記入漏れがないようにしてください。自分の提出する書類をよく確認の上、予約した日時を間違えないように来課してください。

学籍番号	学年	今回希望する奨学金種に○をしてください		
		第一種奨学金	第二種奨学金	第一種、第二種両方
フリガナ			学部	学科
氏名				
生年月日	年 月 日 (歳)		申告事項や特別控除に該当する場合○を付ける (添付書類提出必須)	
<input type="checkbox"/> 学生本人外国籍				

面接予約： 月 日 () :

自分が提出する書類を確認し、提出前に学生チェック欄に☑を入れてください。◎…申込者全員必要、*…該当者のみ必要

No.	書類 (詳細は「奨学金を希望する皆さんへ」)	要・不要	学生 チェック	学校 チェック	チェック項目
1	日本学生支援機構奨学金 申込書 (大学院)	◎ 全員			<input type="checkbox"/> 両面記入漏れはないか
2	確認書兼個人情報取扱いに関する同意書	◎ 全員			<input type="checkbox"/> 本人自筆であるか <input type="checkbox"/> 消えないペンで記入したか <input type="checkbox"/> 住所は現住所を記入したか <input type="checkbox"/> 記入もれ
3	承諾書兼貸与奨学金保証制度選択届	◎ 全員			<input type="checkbox"/> 記入もれ
4	収入計算書	◎ 全員			<input type="checkbox"/> 本年度に、就職・退職・結婚した場合、前年と本年の両方を記入したか <input type="checkbox"/> 本人及び配偶者の分も提出しているか <input type="checkbox"/> 税務署の受付印があるもの ※ コピーはすべてA4サイズの用紙を使用してください。(1枚の台紙に複数の書類コピー可)
5	〔奨学金を希望する皆さんへ〕に挟み込まれています	*			
6	〔父母からの給付〕収入計算書記入	*			
7	〔定職収入〕2022年分の源泉徴収票	*			
8	〔定職収入〕2022年の確定申告書(控)一・二表	*			
9	〔アルバイト〕2022年分の源泉徴収票	*			
10	〔奨学金〕奨学生採用決定通知、金額を証明する書類	*			
11	雇用保険受給資格者証	*			
12	各種手当の通知書	*			
13	生活費の出し入れに使用している通帳	*			
14	〔収入変動あり〕直近3カ月の給与明細or年収見込証明書	*			
15	〔収入変動あり〕退職証明書	*			
15	その他	*			
16	在留資格および在留期限が分かる証明書	*			<input type="checkbox"/> 申込資格のある在留資格か <input type="checkbox"/> 在留期限内か

あなたの履歴 ※該当に○

年 月	()	大学卒業 又は 大学院卒業
年 月	國學院大學 大学院	入学、編入、再入学

記入漏れがないか注意！ は該当するものにを入れること。

本人現住所	〒 本人携帯 — —	
生計維持者住所（実家）	〒 電話番号 — —	
家計状況	配偶者はいますか？ <input type="checkbox"/> はい。下記に配偶者の情報を記入ください。 <input type="checkbox"/> いいえ。	
フリガナ 氏名	生年月日	勤務形態 ※該当するものに○
		定職、 アルバイト、 無職

今回申請希望する奨学金にをつけ、貸与奨学金は希望する月額を記入してください。

貸与第一種奨学金（無利子） ➡希望貸与額（ ）円

貸与第二種奨学金（有利子） ➡希望貸与額（ ）円、貸与開始希望月（ ）月。

※貸与第二種奨学金に限り貸与開始月を2023年10月～2024年3月の間で選択できます。採用となり、最初の入金日に選択した貸与開始月からの分が一括に入金されます。

例) 最初の入金日が12月で、貸与開始希望を10月⇒12月の入金日に3ヶ月分が振り込まれる。

第一種奨学金は2023年10月始期です（選択不可）。

2023年10月現在、日本学生支援機構奨学金の貸与、給付削除を受けていますか？

はい【下記受給しているものにをし、（ ）内に奨学生番号を記入】 いいえ

貸与第一種（無利子）、 貸与第二種（有利子）

（ ） | （ ） |

【貸与奨学金を希望者のみ記入】

◆あなたの希望する貸与奨学金番号を①～⑭のどれか記入してください。

『貸与奨学金案内』のP22とP23に挟みこんである、「スカラネット下書き用紙③ C-奨学金申込情報」参照。

本紙に記入された内容は、この後スカラネット（インターネット入力）でも入力します。本紙と内容に相違があった場合、スカラネット入力があなたの最終決断とみなします。※よく相違があるもの、貸与月額、第二種貸与開始月、貸与奨学金希望番号

注意事項

以前（大学等）で日本学生支援機構奨学金を貸与しており、現在返還が開始されている場合は、今回の出願で採用となった場合、毎月の支払を猶予（在学猶予）する必要があります。本奨学金は「返還しながら、新たに貸与」をすることができません。